

AMTC1 The 1st International Symposium on Advanced Microscopy and Theoretical Calculations



[HOME](#) [開催概要](#) [招待講演者](#) [演題申込](#) [事前登録&宿泊案内](#) [サテライトワークショップ](#) [アクセス](#)

開催趣旨

材料特性はそのナノ構造・微構造に大きく依存します。界面、表面、転位、点欠陥、構造欠陥と相互作用する不純物/ドーパントといった格子不整合領域は材料特性に重要な役割を担っております。近年の電子顕微鏡技術、理論計算技術の発展により、構造と材料特性の関係について原子レベルでの定量的な解析が可能になってきました。それらの情報は卓越した材料特性を有する新材料の合理的な設計のみならず、地球環境の保護、社会の持続的発展のためにも有益です。

本シンポジウムは大学、研究機関、産業界の研究者、学生など全ての参加者にとって、この分野の最先端情報の入手、議論、意見交換の場として有意義な機会となるものと思います。

シンポジウムトピックス

シンポジウムでは、最先端の電子顕微鏡と理論計算の下記の主要分野について議論します。

- 高分解能透過電子顕微鏡(HRTEM)
- 走査透過電子顕微鏡(STEM)
- 電子線ホログラフィ
- EELS、EDSやXAFSを用いたナノスケール分光法
- 理論計算の分光法への応用
- 電子顕微鏡最新技術
- 環境制御型顕微鏡
- 界面、粒界
- 格子欠陥
- 第一原理計算理論、モデリング
- マテリアルズ・インフォマティクス
- 材料科学の基礎的な問題
- 走査型プローブ顕微鏡

プログラム

- [口頭発表](#)
- [ポスターセッション](#)

ポスターセッション

- [ポスターサイズ](#)
A0 (W84cm×H120cm)

組織委員会

Chairpersons

平山 司(JFCC)、幾原雄一(JFCC、東京大学)、田中 功(JFCC、京都大学)

Advisory Board Members

外村 彰(日立)、飯島澄男(名城大学)、種村 榮(JFCC)

Organizing Committee Members

田中信夫(名古屋大学)、武藤俊介(名古屋大学)、黒田光太郎(名古屋大学)
丹司敬義(名古屋大学)、楠美智子(JFCC、名古屋大学)、山本剛久(東京大学)
松永克志(京都大学)、吉矢真人(大阪大学)、森分博紀(JFCC)、佐々木優吉(JFCC)

事務局

久保幸雄(JFCC)、今井 修(JFCC)

■主催・共催・後援・協賛

主催

JFCCナノ構造研究所

共催

文部科学省科学研究費、特定領域研究「機能元素のナノ材料科学」

後援

経済産業省、文部科学省、
愛知県、名古屋市、岐阜県、三重県、
地球産業文化研究所 (GISPRI)
(社) 中部経済連合会 他

協賛

(社) 日本セラミックス協会、(社) 日本物理学会、
(社) 応用物理学会、(社) 日本金属学会、
(社) 日本顕微鏡学会、(社) 日本化学会 他



▲ Scroll Window to Top